平成 24 年 10 月 10 日

各　位

会社名　　特種東海製紙株式会社
代表者名　代表取締役社長　三澤　清利
（コード番号 3708　東証第 1 部）
お問合せ先　取締役　総合開発センター
研究開発本部長　松田　裕司
（TEL　03-3273-8512）

TT － 除染シート SC（放射性物質を吸着するゼオライト不織布）の販売開始について

当社は、福島第一原子力発電所に起因する放射性物質の除去および拡散防止に有効な「TT－ 除染シート SC」の販売を開始いたしました。
放射性物質の回収が容易で、耐久性及び施工性に優れる点を特徴とした不織布として、ゼオライトを固着させた不織布の開発に成功したことを本年 4 月 16 日付でご報告いたしましたが、以来、性能の向上に努め、また性能評価を繰り返してまいりました。
この「TT － 除染シート SC」は、不織布と不織布の間にゼオライトを均一に固着させたもので、ゼオライト単体で使用した場合と比較して、約 80%のセシウム吸着能力を維持することが実証試験において効果が確認されました。
ゼオライトはセシウムを吸着しやすい物質で、原発事故で飛散した放射性セシウム(Cs137)の回収と拡散防止を目的とした利用が期待されていることはご存知のとおりであります。

本シートは、すでに、陸水中の放射性セシウムを分離・濃縮するゼオライトディスクとして、福島大学でご利用いただいており、また、一部の地方自治体の震災瓦礫焼却最終処分場において、安全のためのバックアップシートとして採用される運びとなりました。ほかにも、お客様より多数のご要望をお寄せいただいております。このたび、安定的な生産による製品化、および一定の販売の目途が立ちましたので、当初の予定を繰り上げて販売を開始することといたしました。

なお、本シートの特長から、土壌や汚染水の放射性セシウムを除去するシートやフィルターとして、また、中間貯蔵施設や瓦礫焼却灰の最終処分場で放射性物質が漏出した場合のバックアップシートなどへの応用が可能であります。今後も引き続き、用途や仕様にあわせた製品開発を行い、放射性物質の除染事業への貢献に努めてまいりますので、よろしくご支援ご鞭撻くださいますようお願い申し上げます。

【本シートの特長】

- 放射性セシウムを製品内部に吸着かつ閉じ込める事が可能
- 用途に応じて適切な不織布を選択できる
- 製品表面からのゼオライト粉末の脱落が起こりにくい
- 特殊加工により柔軟性を付与することにより、あらゆる施工に対応可能
- 枚葉やロールの形状で提供でき、断裁、折りたたみ、プリーツなどの加工が可能

なお、本件にかかる業績見通しに対する影響については、今後の生産販売状況を見極めた上で、判明次第、開示いたします。

以 上

※ 本不織布は新生紙パルプ商事株式会社を通じて販売を行ないます。